☆☆ 新型コロナウイルス感染症ニュース 第 59 号 2021.3.15 ☆☆

新型コロナウイルス感染患者さんが、宮城県、仙台市でも増加の傾向にあるようです。変異株の拡がりも懸念されておりますが、宮城県ではまだ十分な検査は行われていない状況です。しかし変異株に対しても、基本的な対策の徹底が望まれます。その他、ワクチン関連の現状についてご報告いたします。

V - SYS への登録について

ワクチン接種に必要なＶ－ＳＹＳログインのためのＩＤ・パスワードのメールが、**本日から発信**されております。下記のメール受信後、**24 時間以内にログイン操作までを完了**させて、その後の入力は本会からの「注意点のお知らせ」をお待ちください。期限内にログイン手続きができなかった場合、事前に「厚生労働省予防接種室（臨時増設）」から届いているメールに、再発行手続きに関する記載がございますので、その手続きに則り再発行手続きを進めてください。

送信元：support@jp.salesforce.com
件　名：Salesforce パスワードのリセットを完了してください

救急薬品について

以前に発信したワクチン接種医療機関での救急薬品ですが、仙台市と交渉いたしましたが配布は困難との回答でした。**救急薬品は各医療機関で手配、準備**していただきますようお願いいたします。

「変異株について」

コロナウイルスは遺伝子複製時に校正機能を発揮する酵素を持つため、RNA ウイルスの中で遺伝子変異の頻度は低いと考えられてきたが、この 1 年で多数の変異株が確認されている。特に最近は伝播性の増加に関連する N501Y 変異（スパイク蛋白受容体結合ドメインの 501 番目のアミノ酸がアスパラギン(N)からチロシン(Y)に置換されていることを示す）や、免疫逃避に関連する E484K 変異などにより、感染力が強い上に既存免疫やワクチン効果を低下させる可能性がある新規変異ウイルスが世界各地に現れており、すでに国内でも確認されている。今後わが国の感染において優勢株となるおそれがあり懸念される。

国内では「イギリス型(VOC 202012/01)」「南アフリカ型(501Y.V2)」「ブラジル型(501Y.V3)」が確認されている。海外滞在歴のない者からも VOC 202012/01 が確認され、集団感染も報告されており、把握されていない変異株の持ち込みから、国内での感染が持続している可能性がある。福島県では 2 月 23 日に 5 人の VOC 202012/01 の感染者が認められている。

現状で変異型のスクリーニングは限定的にしか行われておらず、多くを見逃している可能性がある。現在の仙台市における感染者急増が変異ウイルスによるものか、陽性者検体の変異スクリーニングが進められているが、現時点で変異株は認められていない。今後の調査の拡充が求められる。（安藤健二郎）

「医療従事者派遣に関するアンケート」について （2012.3.11）

3 月 11 日に、**仙台市より委託**を受けた「新型コロナウイルスワクチンの接種に係る医師・看護師派遣に関するアンケート調査票」を**市内開業医療機関向け**に発送いたしました。今後の集団接種に向け、派遣スタッフの**とりまとめの参考**とさせていただく予定です。現段階で集団接種では**医師が問診・診察**を行い、**接種は看護師が実施**を想定しております。1 レーン当たりのスタッフは**医師 1 名、接種看護師 1 名、接種以外の看護師、薬剤師等 1.5 名**が想定されており、看護協会、薬剤師会等にも協力の相談が行われております。

現状で接種会場の最終決定やワクチンの供給状態も確定できておりませんので、アンケート結果は必要人数確保の目安と、会場の割り振りの参考とさせていただきますが、**すぐにスケジュールの決定につながるものではありません**。アンケート返送の締め切りが 17 日（水）に迫っておりますがお問い合わせいただいた質問等について記載させていただきます。

Q1. 医師 1 名と看護師 1 名以上とされていますが、医師、看護師単独の手上げはできないのか？

A1. 今回のアンケートについては原則各 1 名以上です（医師 1 名と看護師 1 名のペアが基本です）。

今回のアンケート結果を踏まえ、今後単独の手上げ等の追加アンケートも検討されます。今回ご記載いただいたご意見は、検討させていただきます。

Q2. 出務接種会場の希望はできるのか？

A2. 自由記載欄等にご記載いただいた分は参考にさせていただきますが、確約はできません。

Q3. 提出した医師と看護師の組合せは離されることはないか？同じ所属医療機関の医師と看護師が別の会場に派遣されることはないか？

A3. 基本的には同じ会場で業務に当たっていただく予定ですが、他の会場のお手伝いをお願いする場合もあり得ます。

Q4. 報酬の支払い方法、源泉徴収について。

A4. 仙台市と調整中です。

Q5. 医師の医師会所属、看護師の所属の範囲について

A5. 医師の医師会所属は必須ではありません。「ワクチン接種が可能」であれば看護師、准看護師いずれも手上げは問題なく、医療機関の責任のもと元職員などの方でも大丈夫です。

Q6. 交通費は実費が支給されるのか？

A6. 交通費は一律で、医師、看護師それぞれにお支払いの予定です。具体的な金額は未定です。

医療従事者向けワクチン接種の見込み

ワクチン接種を受けられる医療機関の名簿を作成して広報したいと思います。近日中に接種実施に手上げいただいている医療機関宛に**名簿作成のためのアンケート**を発送予定です。自院接種医療機関はＶ－ＳＹＳを利用して**自院スタッフの接種券付予診票の印刷**をお願いします。自院接種を行わない医療機関へは、**医師会で希望者分の接種券付き予診票を発行**して配布いたします。

3 月 10 日現在の宮城県ワクチン対応チームによる宮城県におけるワクチン接種の状況報告です。医療従事者等優先接種について、3 月第 1 週ワクチンが届いた医療機関では、3 月 5 日に、県南中核病院で 50 人、大崎市民病院で 20 人の接種が始まりました。3 月 8 日から、東北大学病院での接種が開始となりました。

全国集計；https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_sesshujisseki.html

今後の宮城県への配分予定数については、第２弾として

3 月 22 日の週　宮城県 4～6 箱(全国で 200 箱)　→　3 週後に同数供給

3 月 29 日の週　宮城県 4～6 箱(全国で 200 箱)　→　3 週後に同数供給

であり、**感染症指定病院・協力病院向け**にあてられるとのことです。第３弾として

4 月 12 日の週　宮城県 19 箱(全国で 1,200 箱以上)

4 月 19 日の週　宮城県 19 箱(全国で 1,200 箱以上)

新型コロナ診療・検査指定医療機関約 550 施設、次に**順次一般医療機関に比例配布**される予定です。

5 月前半には 1 人 2 回分の接種に必要な数量の出荷を完了できる見込みとのことです。

一般高齢者向けワクチン接種の見込み

一般高齢者向け接種について、ワクチンは宮城県から市町村に配分され、**仙台市から供給**される予定です。**医療従事者向け接種と並行**して開始されることとなります。現状の報告では仙台市は **4 月 5 日の週、及び、4 月 26 日の週に各 1 箱**入荷するとのことでした。

接種はまず、特別養護老人ホームなど介護施設等から行われることが検討されております。

ニュース部より　(59 号担当　福壽岳雄)

2 回の接種の終わった方から接種後の感想を寄せていただきました。「コミナティ筋注の 2 回目接種を受けました。一般には 2 回目の方が副反応が強く出るらしいと言われていますが、私の場合、接種から一夜明けて、接種部位の痛みは強くなく、軽度の頭痛とわずかな倦怠感が出てきた程度です。2 日目にはだいぶ症状も取れました。」とのことです。日本人にアナフィラキシーが多いとの報告もあり、副反応には個人差はあると思いますが、ワクチン接種によって感染症が抑え込めることを期待したいと思います。